Press Release

2017 年 3 月 6 日

各　位

オリックス資源循環株式会社

都築鋼産と廃棄物処理で業務提携

オリックス資源循環株式会社（本社：埼玉県大里郡寄居町、社長：花井 薫一、以下「オリックス資源循環」）は、このたび、都築鋼産株式会社（本社：東京都足立区、社長：都築基、以下「都築鋼産」）と廃棄物処理で業務提携することに合意しましたのでお知らせします。

都築鋼産は、産業廃棄物を中心として、収集・運搬・処理などを展開している企業です。1924 年に創業し、関東を地盤として 90 年以上の業歴を誇ります。多彩な収集運搬車両を多数所有しており、産業廃棄物および一般廃棄物の高い収集・運搬能力を有しています。

オリックス資源循環は、埼玉県寄居町において廃棄物高度処理施設（ゼロエミッション施設(*)）を PFI 事業として運営しています。最先端の熱分解ガス化改質方式により、廃棄物を約 2,000℃で溶融し、完全に再資源化できることが特長です。再資源化物質としてスラグやメタルなどを回収するほか、精製合成ガスを敷地内の発電施設で高効率発電の燃料として利用しています。処理能力は、民間施設として国内最大級の日量 450 トンで、工場や事業所から排出される産業廃棄物だけでなく、埼玉県内および近隣の市町村から家庭ごみなどの一般廃棄物を受け入れています。

今回の業務提携により、都築鋼産が有する収集・運搬業務とオリックス資源循環が有する完全再資源化能力を組み合わせ、より広範囲の自治体および排出事業者に向けて運搬・中間処理一括サービスを提供することが可能になるなど、サービス内容の充実を図ることができます。

オリックス資源循環は、寄居町の廃棄物高度処理施設を基盤として、これまでに培ったノウハウを生かし、今後も積極的に事業展開を図ってまいります。

以　上

(*)廃棄物を原材料などとしてすべて有効活用することで、不要な排出物を一切出さないこと。

＜本件に関するお問い合わせ先＞
グループ広報部　橋本・松村　TEL：03-3435-3167